忙しいあなたの代わりに作業する。Metaの新しいAI「Muse」が日本上陸

45歳からのやさしいAIガイド。何ができて、何が安全なのか？



Gemini Notebook

「相談役」から「実行役」へ。Museとは何か？

これまでのAI ＝ 相談役



「○○のやり方を教えて」と質問

手順を文章で教えてくれる

⚠ 実際の作業は自分で
やらなければならない

Muse ＝ 実行役（エージェント）



「○○をやっておいて」と依頼

計画を立て、他のアプリを操作する

✓ アプリを閉じても裏側で働き、
最後まで作業を終わらせてくれる

※米国ではすでに1,040万ダウンロード（Sensor Tower調査）、週に300万人が利用（The Information調査）と大きな注目を集めています。

Gemini Notebook

Museに何ができるのか？（3つの得意技）



1. いつもの道具をつなぐ

Gmail、Googleカレンダー、Instagramなど、あなたが普段から使っているサービスに直接アクセスし、情報を整理します。



2. あなたの代わりに操作する

あなたに代わってブラウザを開き、面倒な入力フォームを埋めたり、お店の予約手続きを自動で進めたりします。



3. 覚えて、裏側で働く

以前の会話や好みを記憶。時間間のかかる作業はアプリを閉じても裏側で進め、終わったらスマホに通知してくれます。

Gemini Notebook

具体的にどう役立つ？（日常の活用例）

	[連携: Trip.com / Agoda 等]	[連携: メルカリ / マネーフォワード ME 等]	[連携: Gmail]
	Scene 1: 出張・旅行の手配	**Scene 2: お買い物と家計管理**	**Scene 3: メールの処理**
あなたの指示	「来月の福岡出張を手配して」	「あのレシピの食材を買いたい」	「取引先との日程調整をお願い」
Museの裏側での作業	カレンダーの空きを確認 → 好みの条件で宿を検索	Instagramの保存レシピから買い物リスト作成 → 家計簿の予算と照合	過去のやり取りを分析 → 条件に合う日程でメールの下書きを作成
最終確認	予約候補をリストアップして提示	条件に合う食材の購入をサポート	あなたが確認ボタンを押すと送信

Gemini Notebook

2026年10月23日 提供開始。日本で「できること」と「これから」

✅ いま日本で使えること

- スマホ（iPhone/Android）とパソコン（ブラウザ）での作業代行
- メルカリ、マネーフォワードME、チケットぴあ等、日本の主要サービスとの連携
- Gmail、Googleカレンダー、Instagramなど日常ツールの操作



🟡 これから使えること（米国発表済）

- 画面越しに表情豊かに会話するアバター「Muse Realtime Avatar」
- タスク処理に特化したMuse専用のメールアドレス
- Metaのスマートグラスへの対応（声だけの操作）
- Mac（パソコン）のデスクトップ画面の直接操作

Gemini Notebook

料金について（無料プランと有料プラン）

無料プラン

基本的な機能の多くは、誰でも無料で利用可能です（公式発表）。まずはここから、日常の簡単な作業を任せてる体験を始められます。

有料プラン（海外の事例）

もっと高度に活用したい、たくさん使いたい人向けのプラン。米国では額20ドルや100ドルのプランが提供されています（報道ベース）。

【重要なお知らせ】日本の有料プラン詳細は「まだ分かっていない」

日本の有料プランの具体的な名前や、日本円での正確な値段、無料で使える回数の制限などは、現時点では公式発表されておらず、まだ分かっていません。

Gemini Notebook

AIに個人情報を任せて大丈夫？ 安全とプライバシーの仕組み

3. 最終決定はあなた



Museはパスワードを盗み見れません。決済には使い捨てのカード番号（Stripe Link）を使用。購入や送信の前には必ずあなたに「これで良いですか？」と最終確認を求めます。

2. 入り口の見張り役 (Sentinel)



2. 入り口の見張り役 (Sentinel)

ネットへの出入りを監視する別のAIが独立して動き、外部からのアクセスなど安全を厳重に管理します。

1. あなた専用の金庫室 (Muse Secure VM)



1. あなた専用の金庫室 (Muse Secure VM)

利用者ごとに完全に切り離された専用環境で動きます。他の人のデータと混ざることはありません。

Gemini Notebook

ほかの「常駐型AI」との位置づけの違い

ツール名	価格（目安）	日常の作業代行への強み
Muse（Meta）	基本無料	日常のアプリ連携に強み。無料で始めやすいが、連携できる外部サービスは拡大途中。
dots（OpenAI）	月額約100ドル（報道）	非常に高度だが、個人利用としては高額。
Grok bot（xAI）	月額約20ドル（報道）	独自の路線と特徴を持つ。
Claude Duet（Anthropic）	未公表（米国で試験提供）	頼まなくても先回りして知らせる。日本ではまだ使えない

結論: Museは「日常の面倒な作業を、まずは無料で任せてみたい」という方に最適な選択肢です。

Gemini Notebook

使い始める前に確かめること

✅ 使い始める前の確認リスト

- ☑ 使いたいアプリ（Gmailやメルカリなど）が連携に対応しているか確認する。
- ☑ AIの学習に自分のデータを使われたくない場合は、設定で「オフ（オプトアウト）」にする。
- ☑ 重要な操作（購入やメール送信）は、必ず自分で最終確認ボタンを押す習慣をつける。

⚠️ 資料で確かめられないこと（まだ分かっていないこと）

以下の事項は現時点で公式に確認されておらず、まだ分かっていません。

- 日本の有料プランの値段と、無料で使える具体的な制限
- 日本のクレジットカードを使った代理購入（決済）の可否
- AI同士が会話する構想「Muse Network」の公式な詳細

まずは無料の範囲で、日々のちょっとした面倒な作業を任せてみることから始めてみましょう。

Gemini Notebook